

「日本のZ世代意識調査：日米のヒトモノについてのイメージ編」 ～Z世代の男性は人にもモノ（メーカー）にも興味が薄い?!～

生活者起点の研究&マーケティング支援を行なう株式会社ネオマーケティング（所在地：東京都渋谷区）では、世の中の動向をいち早く把握するために、独自で調査を行なっております。今回、日本のZ世代を中心に男女945人を対象にインターネットリサーチを実施いたしました。

<調査設計・分析担当者>

吉原 慶

ストラテジックリサーチャー



マーケティング会社を経て、上場企業のマーケティングリサーチ会社に移籍。

リサーチャーのチームを立ち上げ、マネージャーとして後進の育成や社内外での勉強会やセミナーの開催、新サービスの開発を担当。リサーチの書籍も出版。

2022年ネオマーケティング（エキスパートグループ）に合流し、ストラテジックリサーチャーとして「リサーチを起点に、デジタルマーケティング・PRグループとのシナジーを生み出す」ことをミッションに活動している。

<調査背景>

注目を集め続ける Z 世代。ネオマーケティングでは、Z 世代について様々なテーマを取り上げて調査を行ない、その実態を明らかにしていきます。日本の Z 世代の特徴は、他の世代との比較、また他国比較によって見えてきます。

今回は日本の Y 世代と Z 世代で日米のヒトモノについてのイメージ比較調査を行ないました。

【調査概要】

1. 調査の方法：株式会社ネオマーケティングが運営するアンケートサイト「アイリサーチ」
2. 調査の対象：世代定義
Z 世代：満 15～25 歳（1996 年～2015 年生まれ）
Y 世代：満 26～41 歳（1980 年～1995 年生まれ）
3. サンプルサイズ：日本の Z 世代 445 名、Y 世代 500 名



	男性	女性	その他	計
Z 世代	195	250	-	445
Y 世代	250	250	-	500

4. 調査実施日：2022 年 6 月 15 日（水）～ 2022 年 6 月 17 日（金）

◆ 「日本の Z 世代意識調査：日米のヒトモノについてのイメージ編」主なトピック

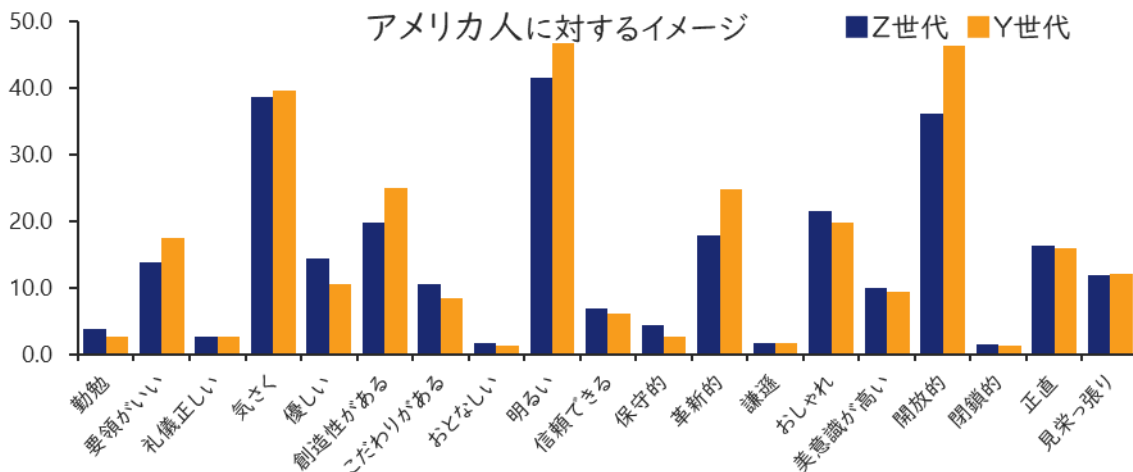
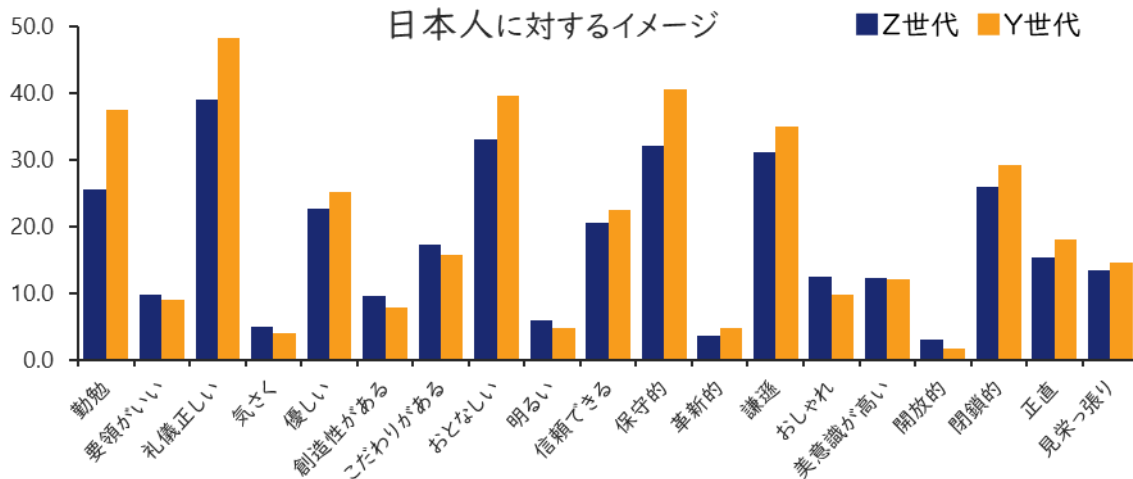
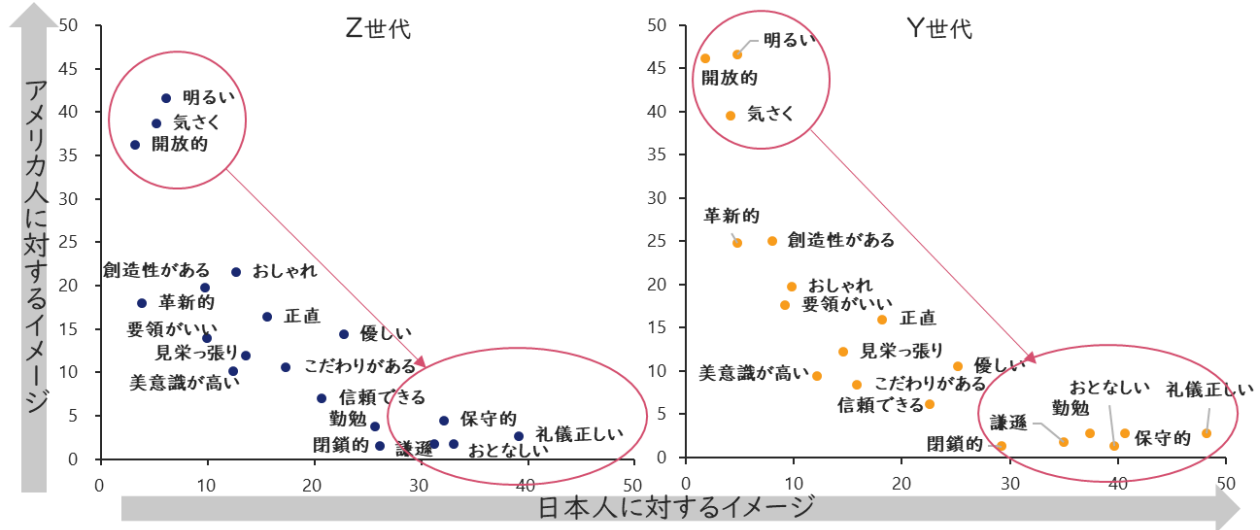
Z 世代の男性は人にもモノ（メーカー）にも興味が薄い

1. Z 世代男性の 3 人に 1 人は他人に興味が無い
2. Z 世代の男性は企業に対する興味関心度が低い
3. Z 世代は日本メーカー品に対するオモイが薄い
4. Z 世代にとって日本のアパレルはセンスのよさと高級感のイメージが低い

日本人とアメリカ人に対するイメージ

フレンドリーなアメリカ人に対して、ややかたい日本人というのが世代共通のイメージでした。

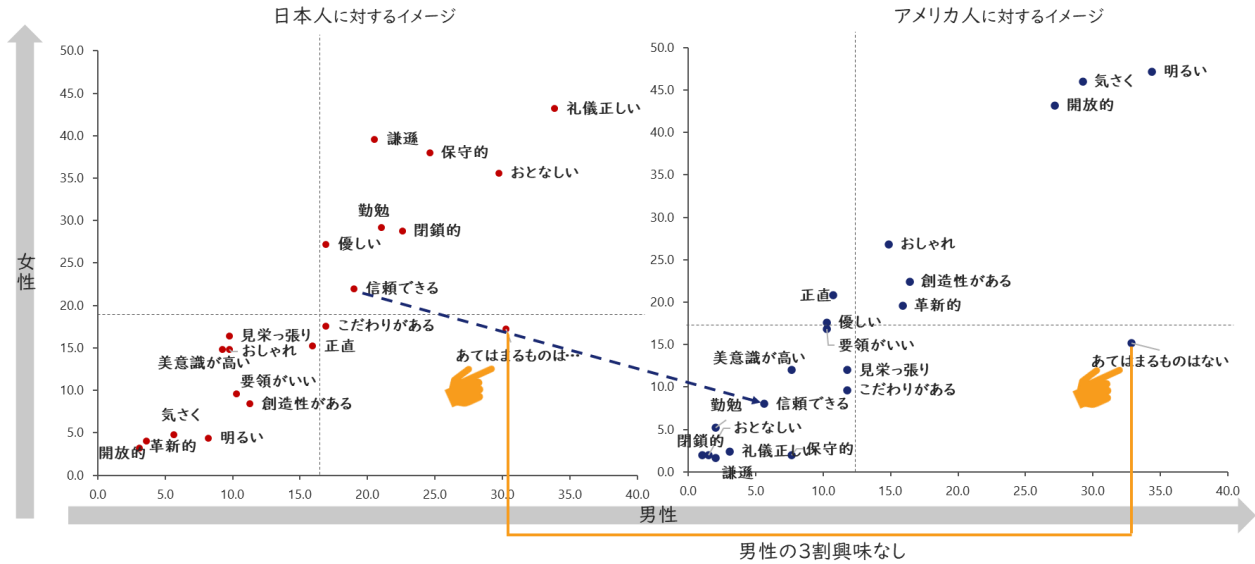
※単位 (%)



日本人とアメリカ人に対するイメージ Z世代の男女比較

Z世代男性の3人に1人は他人に興味がなく（日本人、アメリカ人ともに特段のイメージを持たない）、男女ともにアメリカ人に対する信頼度が低い傾向にあります。

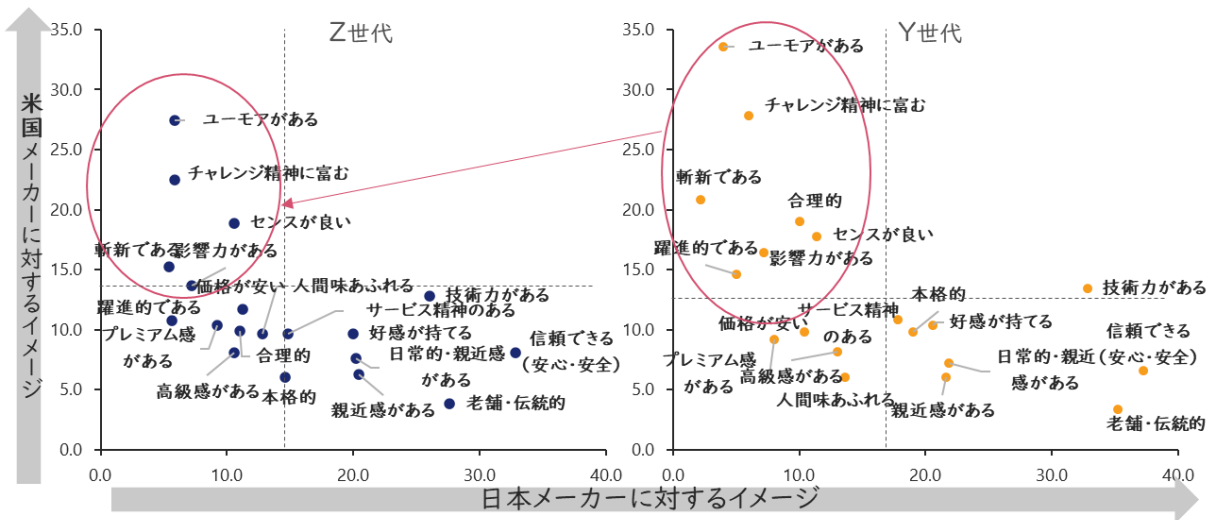
単位：%

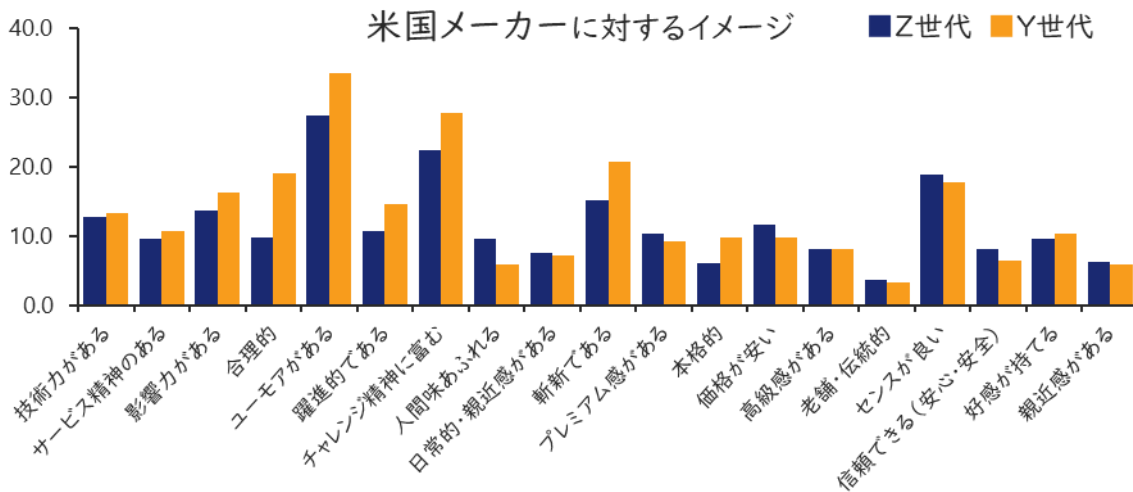
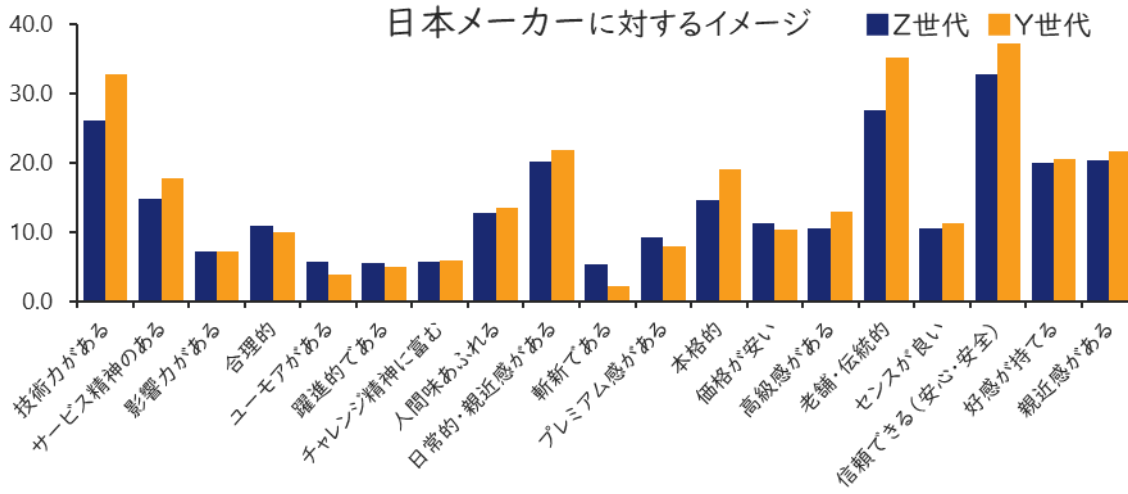


日本メーカー、米国メーカーに対するイメージ

Z世代はY世代に比べて米国メーカーに対してポジティブなイメージが弱い結果となりました。

単位：%

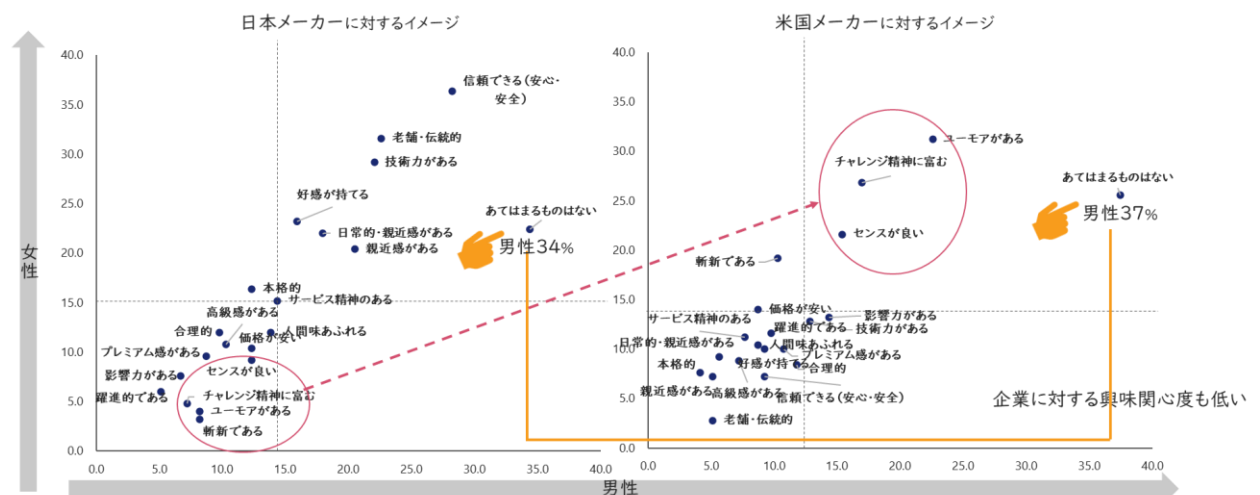




日本メーカーと米国メーカーに対するイメージ Z世代の男女比較

Z世代にとって日本メーカーは、アメリカのメーカーに比べてセンス・ユーモアさ・チャレンジ精神が低く、Z世代の男性は企業に対する興味関心度が低いようです。

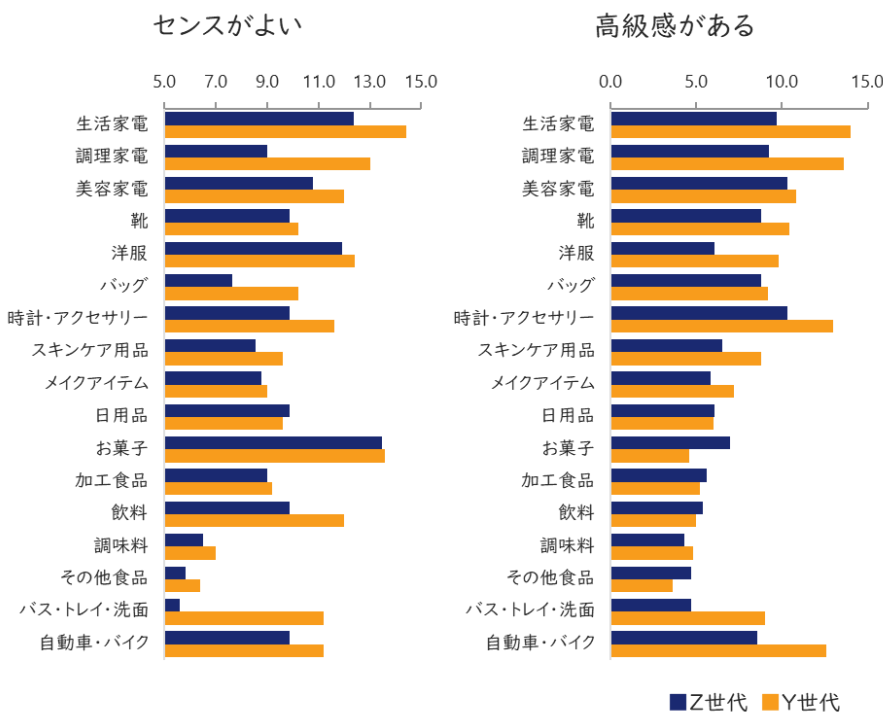
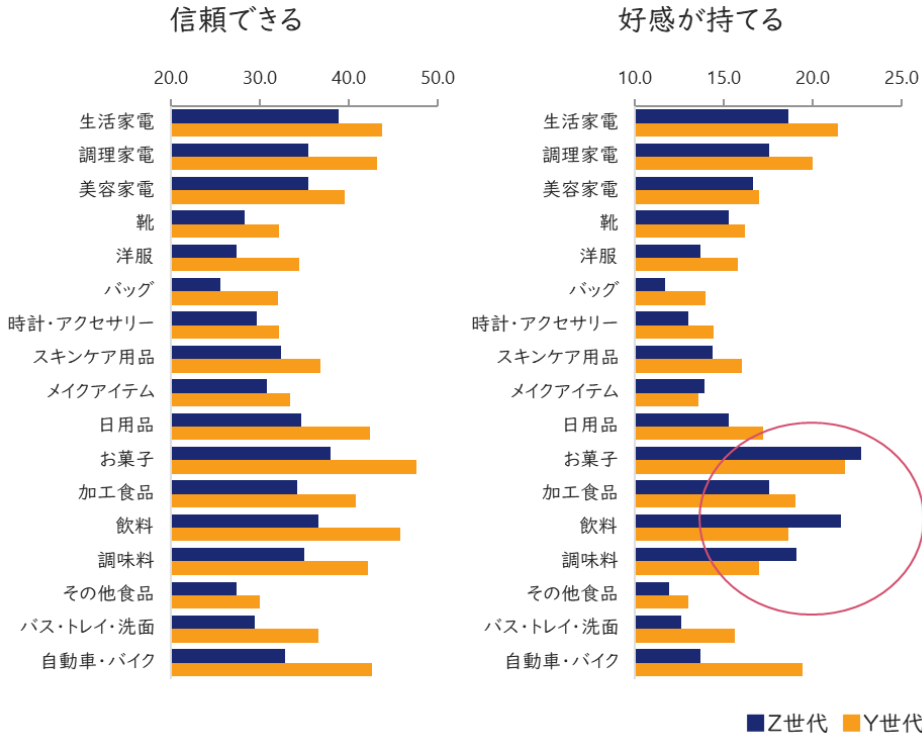
※単位 (%)



日本メーカーの商品に対するイメージ（Z世代 vs Y世代）

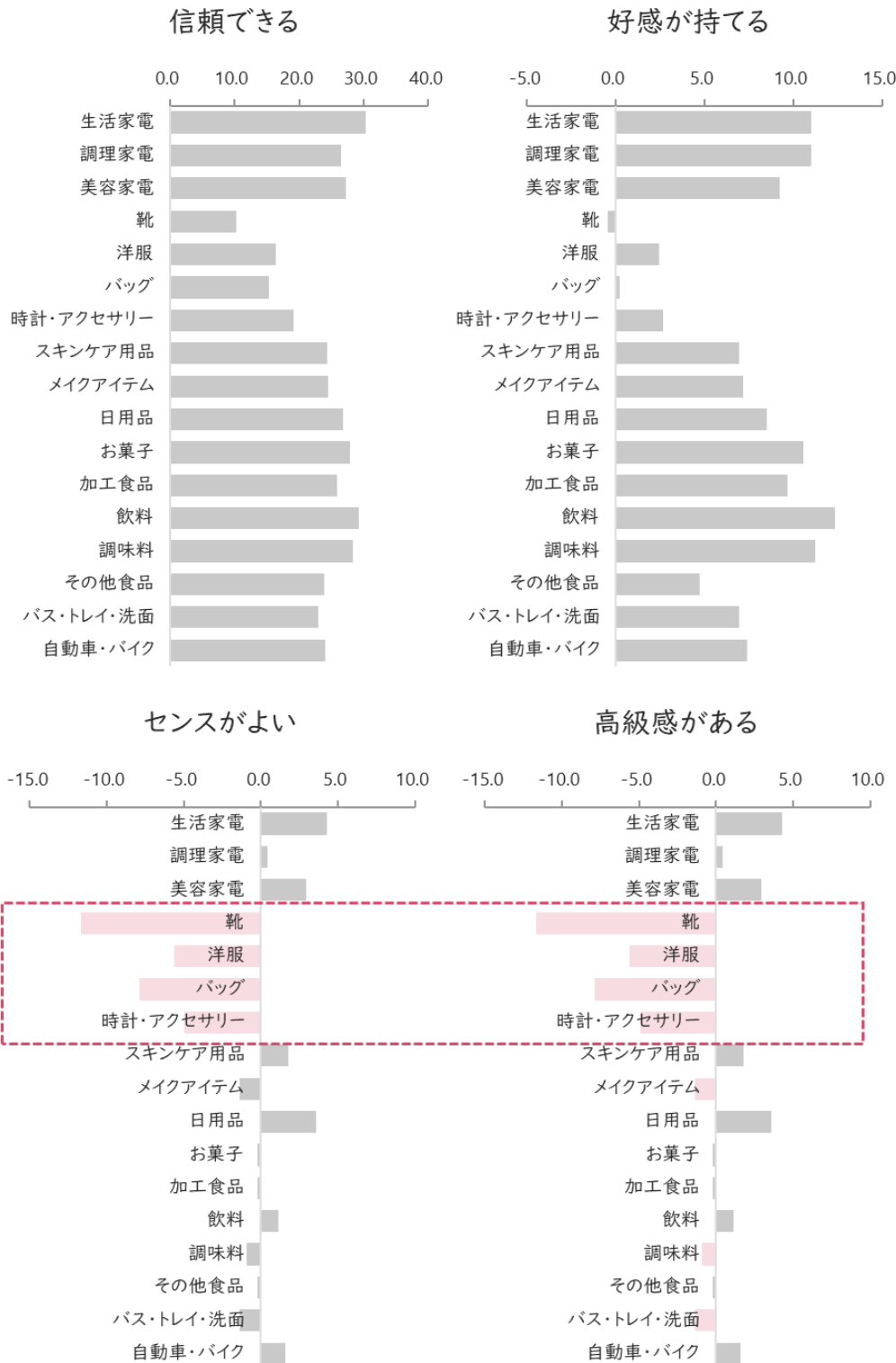
Y世代に比べて、Z世代は日本メーカー品に対するオモイが薄い様子がみられます。
また食品カテゴリの好感度でZ世代が上回る以外、ほぼすべてでY世代に劣っていました。

※単位（％）



Z世代の日本メーカーと米国メーカー商品に対するイメージ（日本製のイメージ－アメリカ製のイメージ）

Z世代にとって日本メーカー品は、米国メーカー品に比べて信頼感や好感は高いものの、**アパレルのセンスのよさと高級感**は米国メーカーに劣る結果となりました。



■この調査でを使用した調査サービスはコチラ

ネットリサーチ：<https://neo-m.jp/research-service/netresearch/>

■引用・転載時のクレジット表記のお願い

※本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例>「生活者起点のリサーチ&マーケティング支援を行なうネオマーケティングが実施した調査結果によると……」

■「ネオマーケティング」

URL：<https://neo-m.jp/>